



# 2024年6月期（第66期） 第3四半期 決算補助資料

2024.5.13

1. 決算の概要
2. セグメント別状況
3. 受注高・売上高・受注残高の状況
4. 第66期配当
5. 期末予想について

#### 【本資料についてのご注意】

- ・ 本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ・ 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- ・ 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。

# 1

## 決算の概要

---



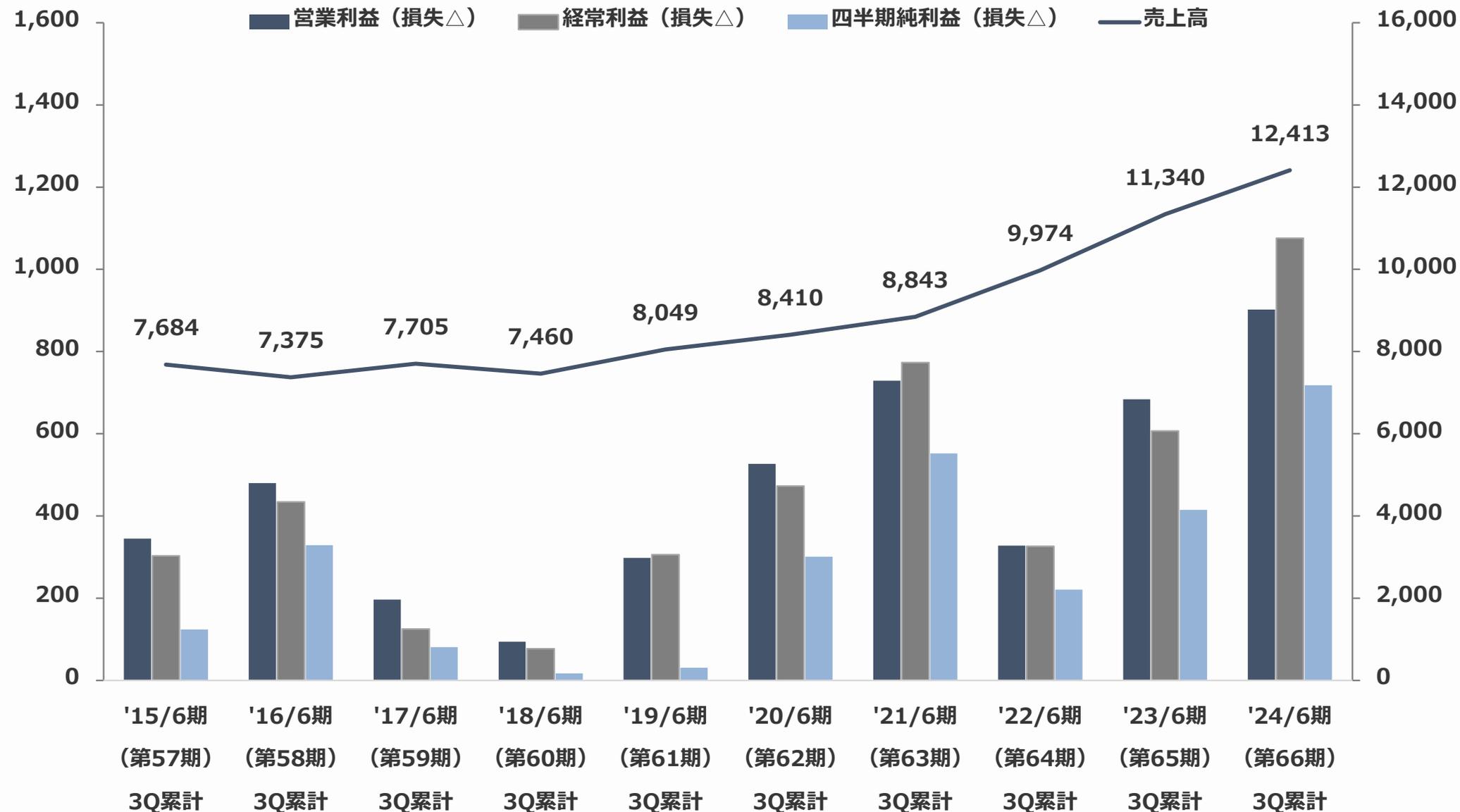
# 第3四半期損益計算書 前年同期比較

	'23/6期3Q (第65期)	'24/6期3Q (第66期)	増減	増減割合
<b>売上高</b>	<b>11,340</b>	<b>12,413</b>	1,073	9.5%
売上原価	6,054	6,479	424	7.0%
<b>売上総利益</b>	<b>5,285</b>	<b>5,934</b>	648	12.3%
(利益率)	(46.6%)	(47.8%)		
販売費及び一般管理費	4,601	5,032	431	9.4%
<b>営業利益</b>	<b>684</b>	<b>902</b>	217	31.8%
(利益率)	(6.0%)	(7.3%)		
営業外損益	△76	<b>173</b>	249	—
<b>経常利益</b>	<b>607</b>	<b>1,075</b>	467	76.9%
(利益率)	(5.4%)	(8.7%)		
特別損益	△25	<b>0</b>	26	—
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>582</b>	<b>1,075</b>	493	84.8%
法人税等	166	<b>358</b>	191	114.6%
<b>四半期純利益</b>	<b>415</b>	<b>717</b>	302	72.8%
(利益率)	(3.7%)	(5.8%)		

# 第3四半期の業績推移

利益 (単位 : 百万円)

売上 (単位 : 百万円)



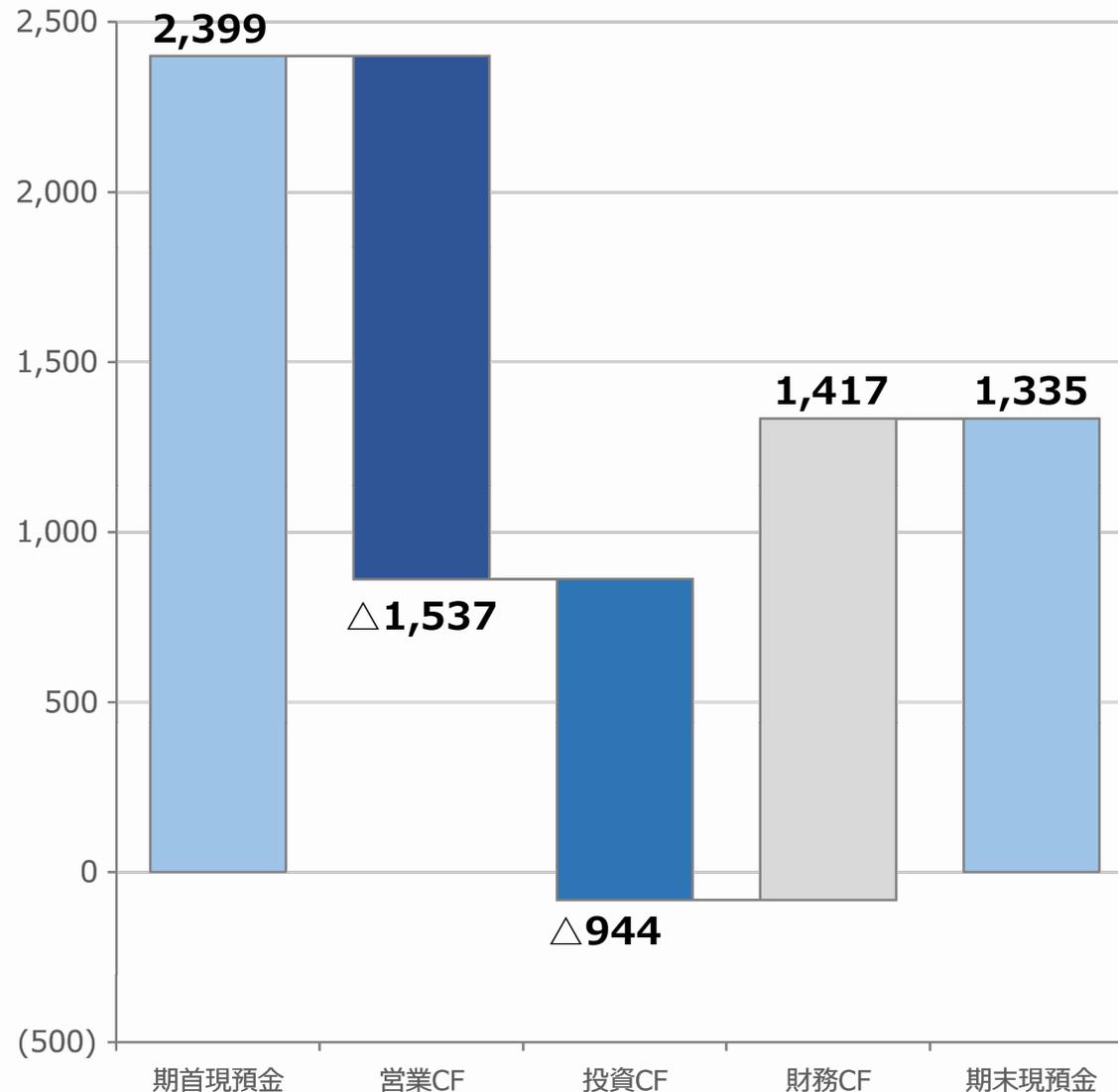


# 【参考】キャッシュ・フロー計算書 ハイライト

(単位：百万円)

	'23/6期3Q (第65期)	'24/6期3Q (第66期)	増減額
期首現預金残高	2,560	2,399	△160
営業活動CF	△965	△1,537	△572
投資活動CF	△321	△944	△622
フリーCF	△1,286	△2,482	△1,195
財務活動CF	366	1,417	1,050
期末現預金残高	1,640	1,335	△305

(単位：百万円)



## 【営業CFの主な内訳】

・ 税引前四半期純利益	1,075
・ 減価償却費	232
・ 株式報酬引当金の増加	50
・ 賞与引当金の増加	1,145
・ 退職給付引当金の増加	120
・ 売上債権の増加	△1,221
・ 棚卸資産の増加	△191
・ 未払金の減少	△422
・ 未払費用の減少	△1,438
・ 仕入債務の減少	△714
・ 法人税等の支払額	△516

## 【投資CFの主な内訳】

・ 有形固定資産の取得	△248
・ 無形固定資産の取得	△66
・ 関連会社株式の取得	△614

## 【財務CFの主な内訳】

・ 短期借入金の純増	1,100
・ 長期借入金の純増	909
・ 自己株式取得	△357
・ 自己株式処分	582
・ 配当金支払	△760

# 2

## セグメント別状況

---



## □ 構造設計・構造解析コンサルティング

高層建築設計、大規模建築物の構造解析

## □ 環境評価・防災コンサルティング

地震動評価、風況解析、災害リスク評価

## □ 住宅・建設分野のシステム開発

CAD・BIM・構造計算を含むシステム開発

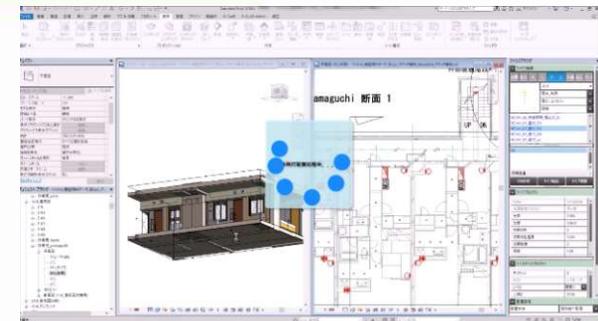
## □ 意思決定支援コンサルティング

社会シミュレーション、最適化

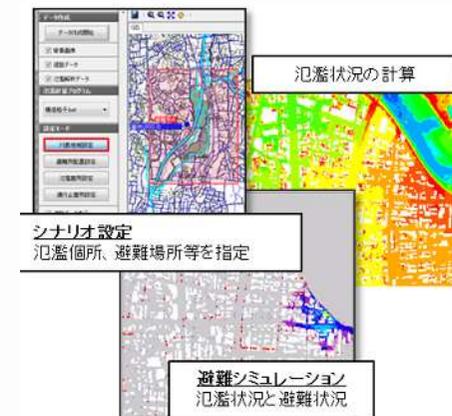
## □ 情報通信技術コンサルティング

通信ネットワーク・電波伝搬・

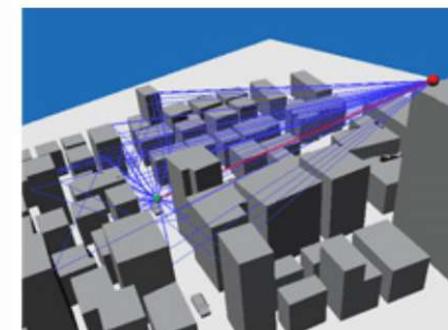
電磁界シミュレーション



設計の自動化(自動配置)



避難シミュレーション



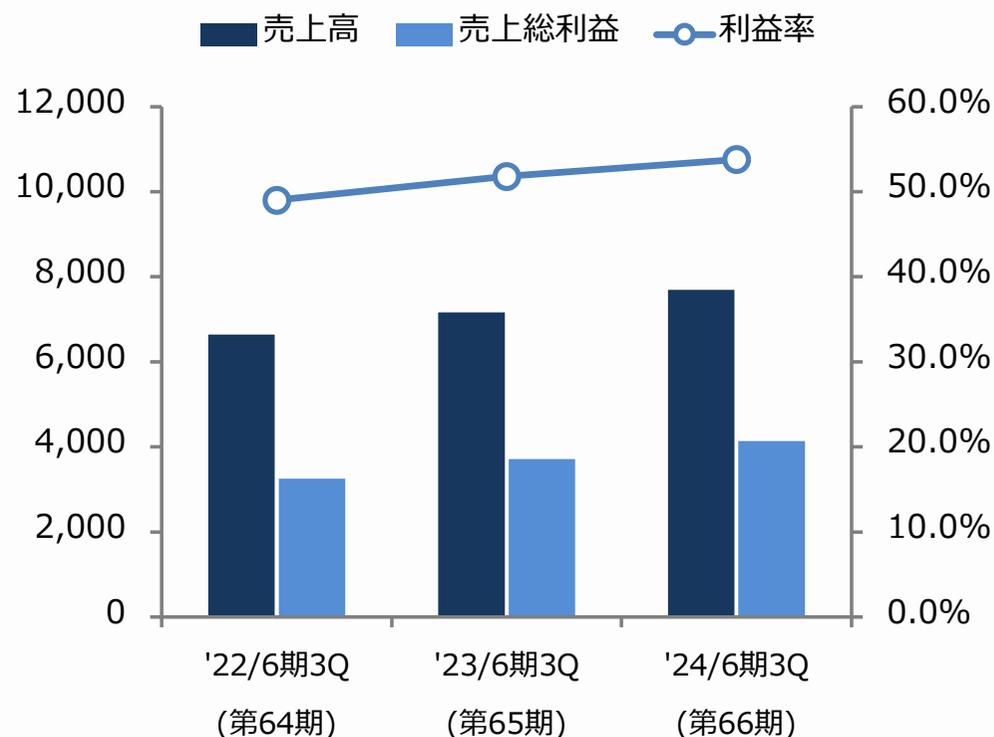
電波伝搬解析

# セグメント別概要

## (エンジニアリングコンサルティング 過年度推移)

(単位：百万円)

	'22/6期3Q (第64期)	'23/6期3Q (第65期)	'24/6期3Q (第66期)	対前年同期 増減額
受注高	7,328	8,029	8,279	250
売上高	6,639	7,165	7,693	527
売上総利益	3,254	3,712	4,138	426
(利益率)	(49.0%)	(51.8%)	(53.8%)	
受注残高	5,726	6,075	5,855	△219



### 分析

- 前事業年度末から繰り越された案件及び今期獲得した受注案件を着実に遂行し、完了した案件の売上計上が進んだことで、前年同四半期累計期間を上回る売上高、利益となる
- 引き続き徹底した品質管理による案件の確実な遂行により、通期業績予想の達成に向けて邁進
- 翌事業年度に向けて更なる受注獲得に努める

## 市場区分

### 製造業関連

CAE、熱流体解析、  
粒子法、粉体解析、  
営業支援ソリューション  
等

### 建築・土木関連

建築構造物解析、  
地盤解析等

### 情報通信関連

電波伝搬解析等

### その他・業界横断

社会シミュレーション、  
リスク評価、クラウド  
型入退室管理プラット  
フォーム他

## パッケージ販売型の例



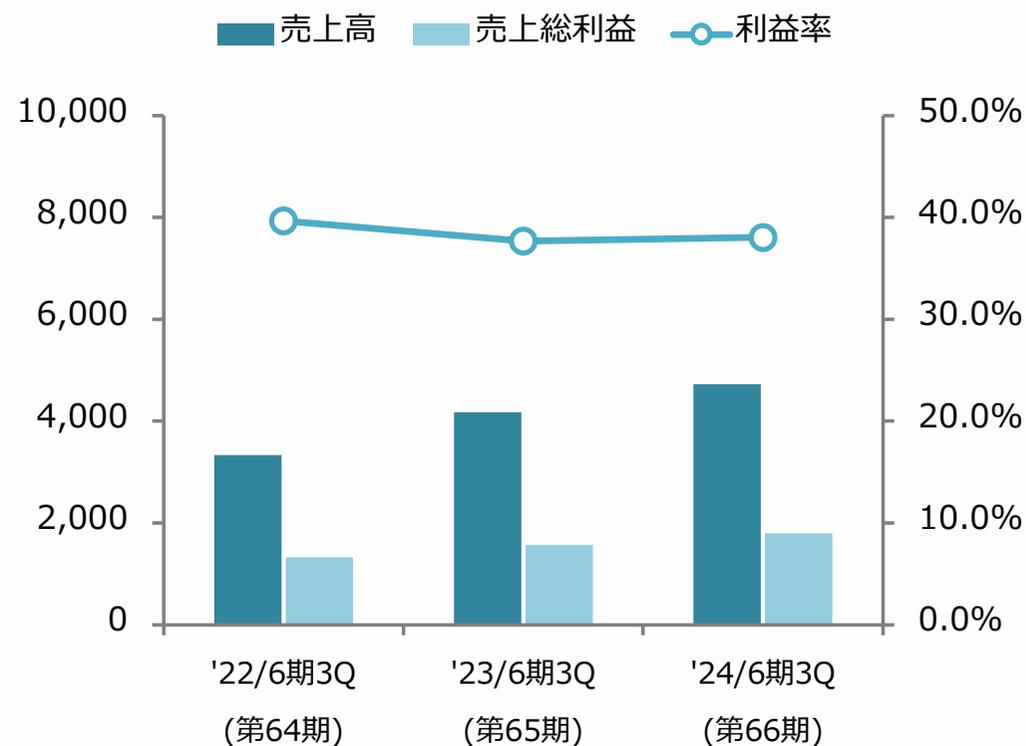
## クラウドサービス提供型の例



# セグメント別概要 (プロダクツサービス 過年度推移)

(単位：百万円)

	'22/6期3Q (第64期)	'23/6期3Q (第65期)	'24/6期3Q (第66期)	対前年同期 増減額
受注高	3,515	4,294	4,925	631
売上高	3,335	4,174	4,720	545
売上総利益	1,322	1,573	1,795	222
(利益率)	(39.7%)	(37.7%)	(38.0%)	
受注残高	1,403	1,779	2,131	352



## 分析

- 引き続きクラウドサービス提供型ビジネスが売上成長をけん引
- 学校開放の流れ等を受けて、クラウド型入退室管理プラットフォーム（RemoteLOCK）の自治体への導入が順調に進み、導入自治体数は90を超過
- クラウドサービス提供型ビジネスは、主にサブスクリプションビジネスのため受注残高には含まれていないものの、解約率も低く、多くの継続利用が見込まれるため、今後も安定した売上貢献が見込まれる

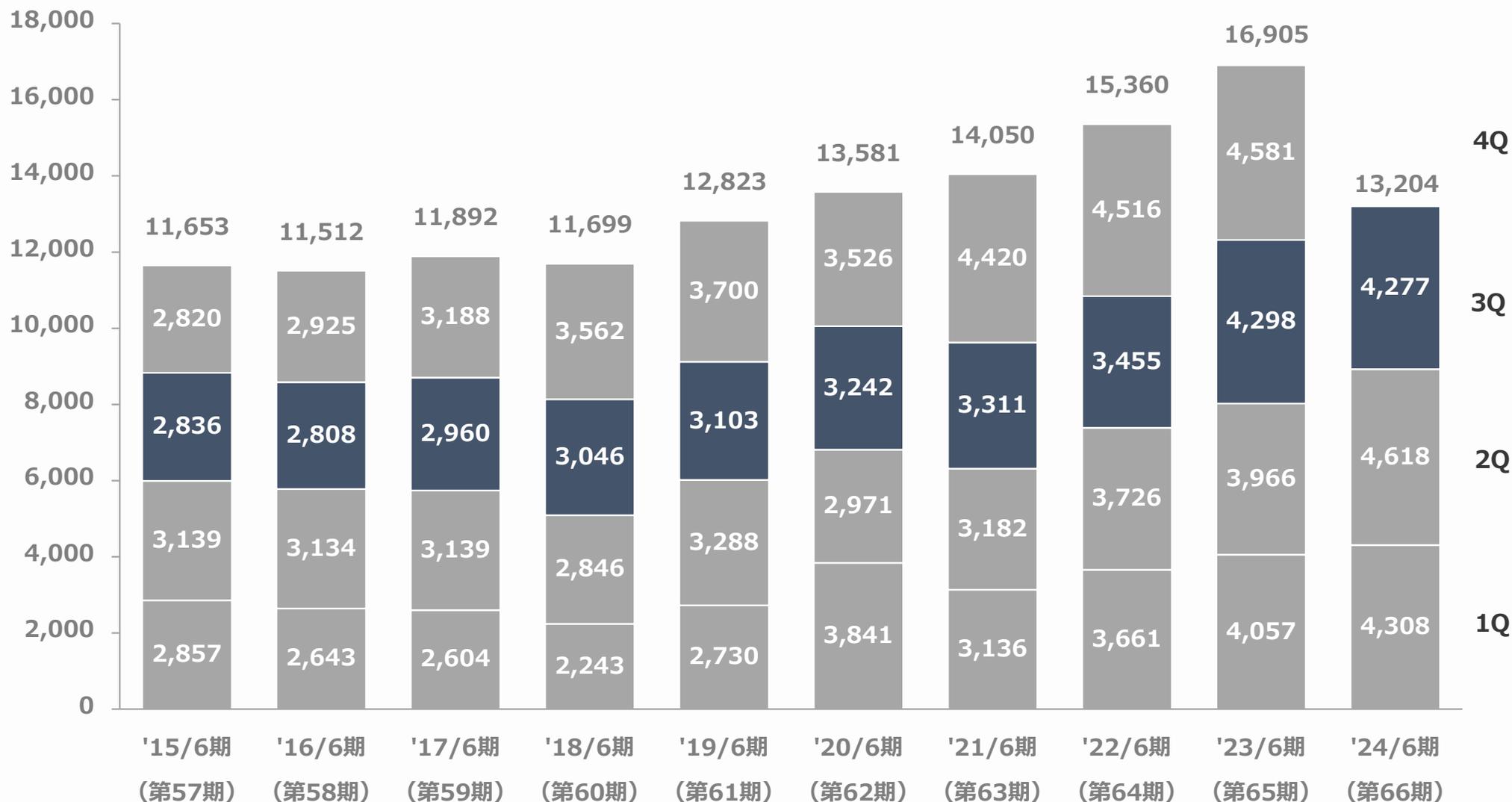
# 3 受注高・売上高・受注残高の状況

---



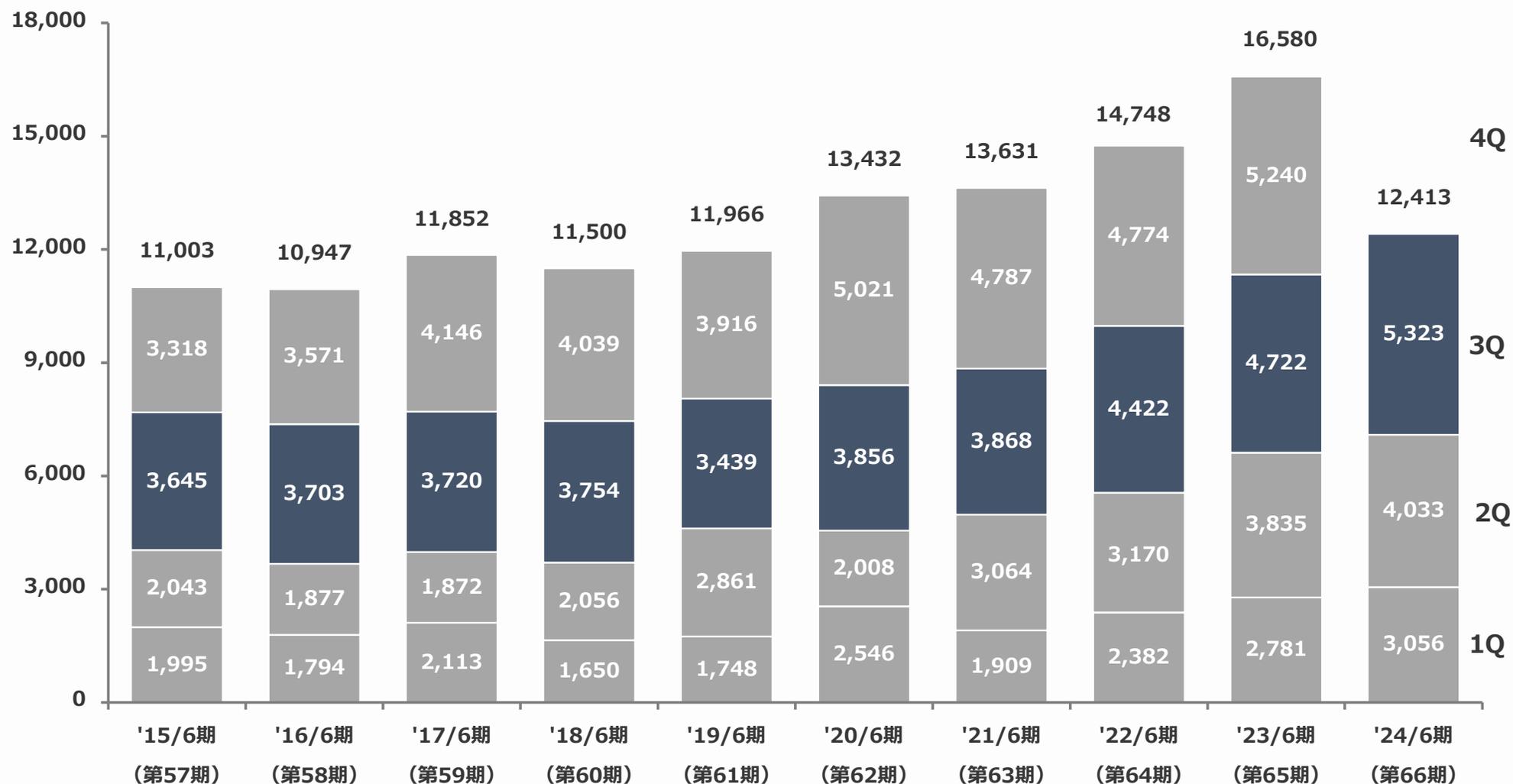
(単位：百万円)

## 四半期別受注高



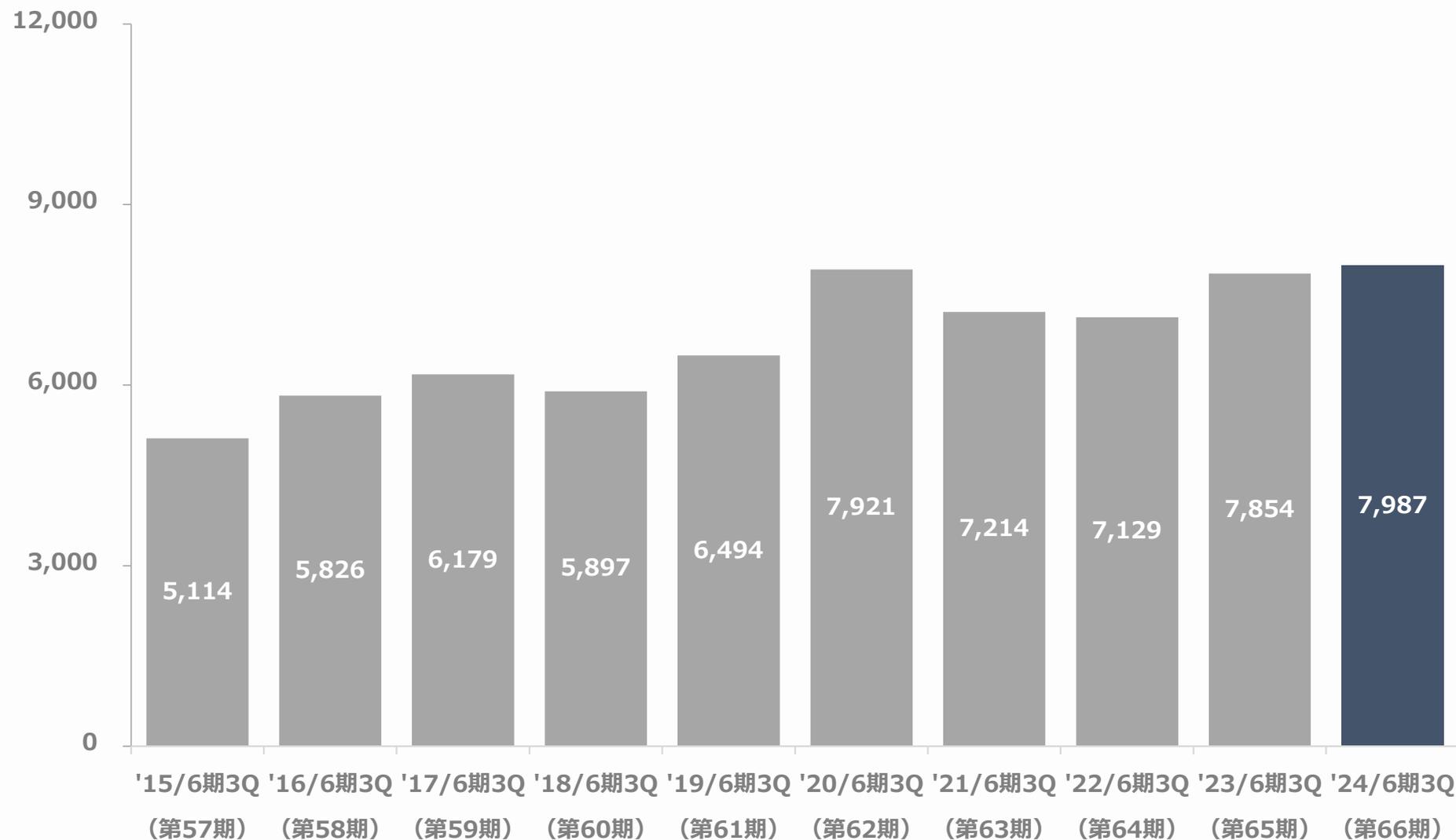
## 四半期別売上高

(単位：百万円)



## 受注残

(単位：百万円)



# 4 第66期配当

---





# 5

## 期末予想について

---



# 2024年6月期（第66期）期末業績予想

(単位：百万円)

	'23年6月期 (第65期)	'24年6月期 (第66期) 予想	増減額	増減割合
売上高	16,580	<b>18,000</b>	1,419	8.6%
営業利益	2,189	<b>2,350</b>	160	7.3%
経常利益	2,101	<b>2,470</b>	368	17.5%
当期純利益	1,613	<b>1,700</b>	86	5.4%
		(単位：円)		
年間配当金	140 <sup>※</sup>	<b>140</b>		

※普通配当：120円 特別配当：20円

【お問合せ先】

IR室

E - M A I L : i r @ k k e . c o . j p

H P : <https://www.kke.co.jp>

*Innovating for a **Wise Future***